



2019年6月27日

各 位

会社名 株式会社銚子丸
代表者名 代表取締役社長 石田 満
(JASDAQ・コード3075)
問合せ先 取締役管理本部長 仁科 善生
電 話 043-350-1266

2019年5月期通期業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2018年6月28日付にて公表した2019年5月期（2018年5月16日～2019年5月15日）の通期業績予想と本日公表の実績値について差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2019年5月期 通期業績予想との差異

(2018年5月16日～2019年5月15日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	19,190	526	558	412	30円27銭
実績値 (B)	19,316	937	982	505	37円04銭
増減額 (B-A)	126	411	423	93	-
増減率 (%)	0.7%	78.1%	75.9%	22.6%	-
(ご参考) 前期実績 (2018年5月期)	18,789	580	615	305	22円43銭

(注)当社は、2018年11月16日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

2. 差異の生じた理由

売上高については、働き方改革の推進施策として、営業時間の短縮や休業日の設定の影響を想定しておりましたが、同時に労働生産性の向上に努めたことが奏功し、売上高への影響が最小限にとどまった結果、売上高は通期業績予想を上回りました。

利益面については、売上高の増加に加え、売上原価率の改善と、働き方改革の積極的な推進による労働生産性の向上に伴って時間外労働の削減が計画を超過達成した結果、人件費率が減少したこと等により、営業利益、経常利益、当期純利益ともに通期業績予想を上回る結果となりました。

※詳細につきましては、本日公表の「2019年5月期 決算短信」を参照ください。

以 上